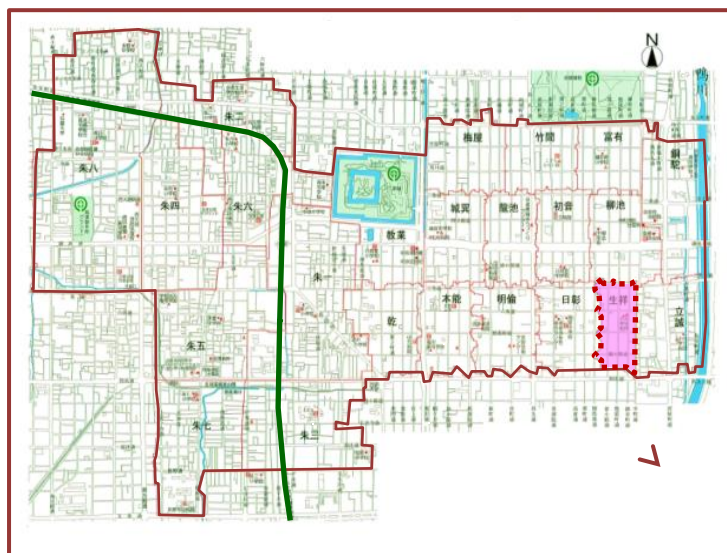




# 生祥学区

生祥学区は、おおむね北は<sup>さんじょう</sup>三条通、南は<sup>しじょう</sup>四条通、東は<sup>てらまち</sup>寺町通、西は<sup>とみのこうじ</sup>富小路通、<sup>やなぎのばんば</sup>柳馬場通に位置しています。

豊臣秀吉による都市改造の後、寺院街への参拝客や東海道を旅する人々のための旅館や商店が軒を並べ、商人、職人、文化人のまちとして発展してきました。「京の台所」として有名な<sup>にしきいちば</sup>錦市場等があり、現在も京都有数の商業地としてにぎわいを見せており、住民の交流を深めるために、元生祥小学校の施設を拠点に様々な学区の行事が行われています。



元生祥小学校（現教育委員会事務所）

## 学区の文化や歴史的建造物など 「弁慶石」

昔から<sup>かもがわ</sup>鴨川を制する者は京都を制するといわれたくらい、当時の鴨川の治水は大変でした。ある洪水の際、弁慶がいつも一休みする時に腰をかけていた大石が流され、三条河原に流れ着いたという伝説から名付けられたのが、現在の三条御幸町通～<sup>ふやちよう</sup>麩屋町通付近の弁慶石町で、現在も町内に弁慶石が置かれています。

他にも学区には、<sup>えびや</sup>海老屋町、<sup>たこや</sup>蛸屋町、<sup>うおや</sup>魚屋町、<sup>やおや</sup>八百屋町、<sup>あぶらや</sup>油屋町、<sup>かじや</sup>鍛冶屋町、<sup>ほねや</sup>骨屋町、<sup>ますや</sup>桝屋町、<sup>うめや</sup>梅屋町、<sup>ふなや</sup>舟屋町など、「～屋町」という商人のまちらしい特色のある町名がたくさんあります。



自治会・町内会に加入しましょう

# 生祥自治連合会

生祥自治連合会は学区内にある26の自治会・町内会と、各種団体が協働し、地域の活性化と安心安全、問題解決に取り組む、地域住民による組織です。

## 主な年間行事

桜開花時 桜まつり

8月 夏まつり(最終日曜日)

体育の日 体育祭

11月 敬老会

2ヶ月に1回 すこやかサロン

毎週金曜日 いきいき体操

※例年実施していました主な行事ですが、新型コロナウイルス感染症予防対策として、開催を自粛する場合があります

